

参加費無料

関西知的財産セミナー (8/22)

【主催】 大阪工業大学 知的財産研究科

デザイン経営によるイノベーションの実現と知的財産権の活用による 成果の保護 ～どのように競争優位を実現し、成果を保護するか～

大阪工業大学知的財産研究科では、知財の学びの機会を広く学外に提供することにより、関西地方の知財関係者が自由に集えるプラットフォームを形成していきたいと考えています。このたびその一環として、無料の「関西知的財産セミナー」を梅田新キャンパスにおいて開催することといたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時	2018年8月22日(水) 【開場・受付】12:30～ 【セミナー】13:00～16:50
場所	大阪工業大学 梅田キャンパス (OIT梅田タワー) 2階 203セミナー室 (大阪市北区茶屋町1-45)
定員・締切	【定員】100名 【申込締切】8月21日(火) ※満席になり次第、締め切ります。
受講料	無料

【狙い】

近年、企業経営においてデザインを有効活用することで競争力を生み出すと共に製品・サービスの差別化を実現する企業が見受けられるようになってきた。特に、ここ10年ほどは、大企業のみならず、企業におけるデザイン活動の動きが活発になっている。また、政府もデザイン政策に力を入れつつあり、デザイン活動をめぐる動きが大きくなりつつある。本シンポジウムでは、デザイン活動に力を入れ、事業の差別化に成功した企業の方にご登壇いただき、デザインをめぐる近年の動向について学ぶと同時に、生み出した成果をどのように知的財産権で保護し、自社の経営力につなげるかについて議論を行うことを目的として開催する。

【プログラム】

講演 『世界のデザイン活用動向とデザイン賞の効果』

ラルフ・ウィーグマン (マネージング・ディレクター/
iF International Forum Design GmbH)

講演 『カーボン素材・製品の可能性と世界的デザイン賞を活用した世界への市場展開とブランディング』

川合 辰弥 (穴織カーボン株式会社 非常勤取締役)

講演 『デザインによる差別化』

糺川 康次郎 (株式会社サンワカンパニー 商品部開発課兼
マーケティング部企画デザイン課マネージャー)

パネルディスカッション 『企業はデザインをどう活用し、どう保護すべきか』

司会： 長谷川光一 (大阪工業大学知的財産学部准教授)

パネリスト： 川合辰弥・糺川康次郎・清野貴雄 (特許庁
意匠制度企画室 主任上席審査官)・山田繁和 (大阪工業大学
大学院知的財産研究科 教授)

○ お申込み・お問合せ先

大阪工業大学・知的財産研究科のHP (<http://www.oit.ac.jp/ip/graduate/>) のトップページにおける「講演・研究会情報」から、セミナー各回の詳細の紹介と参加申し込みページにアクセスすることができます。

関西知財セミナーにお申し込みいただいた方々、あるいはHPのトップページにおける「セミナー招待メール登録」でご登録いただいた方々には、今後の関西知財セミナーへの御招待メールを優先的に送信させていただきます。

【お問合せ先】 大阪工業大学 知的財産研究科 事務室

〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1 1号館8階 E-mail : OIT.Pbu@joshu.ac.jp

TEL : 06-6954-4163 FAX : 06-6954-4164